

令和4年7月11日

岩手県知事
達増 拓也 様

《一般国道456号の整備促進に係る》

要 望 書



【犬吠森地内の車道・歩道拡幅の整備促進（紫波東学園付近）】

国道456号整備促進期成会
会長 岩手県奥州市長 倉成 淳



国道 456 号の整備促進について

国道456号は、岩手県盛岡市を起点とし、岩手県央南部を経由して宮城県登米市に至る長大な路線であり、平成3年度に国道昇格以来、逐次整備が進められておりますことに厚く御礼申し上げます。

その沿線地域においては、北上中部地方拠点都市指定、北上川流域テクノポリス計画等の各種開発計画が策定され、既に自動車産業など一定の企業集積が進み、産業集積の基盤が確立されつつありますが、更なる推進に資する路線として重要性が高まると同時に、沿線住民の安全安心な通行を確保するための整備も必要となっております。

平成23年の東日本大震災の際には、北上川東部地域を縦断する国道456号に内陸部と三陸地区へアクセスする救援ルートが集まり、国道4号への補完輸送路として重要な役割を果たし「命を守る道路」として、改めて強く認識したところであります。

つきましては、沿線市町の長年の悲願となっております北上川東部地域の産業経済の発展、地域開発の推進、円滑な物流・人的交流を達成するとともに、安全な交通確保のため、下記の整備要望事項について特段の御高配を賜りたく要望いたします。

記

【岩手県】

〔盛岡市〕

- ・てしろもり手代森地内の両側歩道設置及び道路拡幅改良の整備

〔紫波町〕

- ・いぬほえもり犬吠森地内の車道及び歩道拡幅と ひこべ彦部地内の歩道設置及び歩道拡幅の整備促進

〔花巻市〕

- ・とうわちようおちあい東和町落合地内の歩道整備

〔北上市〕

- ・くちないちょう口内町の しんまち新町及び あらまち荒町地内の交通安全施設（歩道）等の整備又はバイパスルート
の整備

〔奥州市〕

- ・江刺^{えさし}広瀬^{ひろせ}川原^{かわはら}から山影^{やまかげ}区間の歩道整備
- ・江刺^{えさし}岩谷^{いわや}堂下^{どうしも}苗代^{なわしろ}沢^{さわ}から田原^{たわら}御免^{ごめん}区間の歩道整備
- ・江刺^{えさし}田原^{たわら}横懸^{よこがけ}から大平^{おおだいら}及び同大平^{おおだいら}から根木^{ねっこま}町間の線形改良及び歩道整備

〔一関市〕

- ・猿沢^{さるさわ}市街地（商店・家屋が連担する 250m区間）の拡幅改良及び歩道設置
- ・摺沢^{すりさわ}市街地（四ツ角^{よつかど}交差点）の右折レーンの設置
- ・千厩^{せんまや}市街地（構井田^{かまいだ}交差点から愛宕^{あたご}交差点まで）の整備促進
- ・藤沢^{ふじさわ}バイパスの早期実現
- ・宮城県境付近のトンネル化の早期実現

【宮城県】

〔登米市〕

- ・岩手県境付近のトンネル化の早期実現
- ・東和町^{とうわちやう}米川^{よねかわ}地内歩道未整備区間の整備促進



【トンネル化が望まれる岩手・宮城県境】

国道456号整備促進期成会 役員・会員名簿

(令和4年7月11日現在)

会 長	岩手県	奥州市長	倉 成 淳
副会長	岩手県	花巻市長	上 田 東 一
副会長	岩手県	北上市長	高 橋 敏 彦
副会長	宮城県	登米市長	熊 谷 盛 廣
相談役	岩手県	盛岡市長	谷 藤 裕 明
監 事	岩手県	一関市長	佐 藤 善 仁
監 事	岩手県	紫波町長	熊 谷 泉
会 員	岩手県	盛岡市議会議長	竹 田 浩 久
会 員	岩手県	紫波町議会議長	武 田 平 八
会 員	岩手県	花巻市議会議長	藤 原 晶 幸
会 員	岩手県	北上市議会議長	八重樫 七 郎
会 員	岩手県	奥州市議会議長	菅 原 由 和
会 員	岩手県	一関市議会議長	勝 浦 伸 行
会 員	宮城県	登米市議会議長	關 孝

北上川東部地域の飛躍的發展のため

国道456号の 早期整備促進を!!



国道456号整備促進期成会



国道 456 号整備促進期成会事務局

〒023-1192 岩手県奥州市江刺大通り1番8号

奥州市 都市整備部 土木課

電話 0197-24-2111 (代表)

FAX 0197-35-2623